

令和2年度農高・農大就農促進対策事業（農高就農促進対策助成）事業

事業主体名 鹿児島県立加世田常潤高等学校

1 目的

農業に関する知識や技術を修得させると共に、就農・新商品開発の意識を高め、幅広い農業観や勤労意欲を育くことで、農業関係への進路促進を図ることを目的として、販売会やマーケティング研修視察、営農励ましの会を実施する。

2 実施状況

(1) 常潤祭(文化祭)の実施(全学年)

新型コロナウイルス感染症の影響により、販売会等が中止となり、思うような活動ができなかった。しかし、コロナ禍の活動が制限される中で、感染対策等の工夫を凝らしながら、今年度初の試みとなる常潤祭で販売会を行うことができた。

新商品の説明や販売実習を行い、短時間ではあったが経営感覚を醸成する貴重な体験をすることができた。



(2) マーケティング研修視察の実施（2年生）

マルヤガーデンズ、イオンモール鹿児島店、地球畑の3事業所の視察を行った。普段では入ることのできないバックヤードの見学や商品陳列の方法など、仕入れから販売までの過程を学習した。



(3) 営農励ましの会の実施

卒業予定者の中で、農業関連団体企業への就職予定者の目標を発表してもらうとともに、その門出を激励した。

卒業生の抱負を聞くことにより、1・2年生の将来の就農に対する意識の高揚を図ることができた。



3 今後の課題、取り組み

今後も、耕種・畜産部門、それぞれにおいて地域課題も取り入れながら、学習活動を展開することで、より専門的な知識・技術を身に付けさせるとともに、就農者の確保と農業や地域産業に貢献できる人材の育成を図る必要がある。